

1. 件名：「島根原子力発電所 2号機の新規制基準適合性審査に関する現地確認について」

2. 日時：令和4年5月27日（金）9時00分～16時15分

3. 場所：島根原子力発電所

4. 確認者

原子力規制庁

新基準適合性審査チーム

齋藤企画調査官、忠内安全規制調整官、義崎管理官補佐、植木主任安全審査官、大野主任安全審査官、千明主任安全審査官、服部（正）主任安全審査官、三浦主任安全審査官、岩崎安全審査官、照井安全審査官、藤川安全審査官、服部（靖）安全審査専門職、谷口技術参与、山浦技術参与、伊藤原子力規制専門員

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

大橋技術研究調査官、藤原技術研究調査官、石田技術参与、堀野技術参与

5. 対応者

中国電力株式会社

北野取締役常務執行役員 岩崎執行役員 三村執行役員 山本執行役員  
他35名

6. 要旨

中国電力株式会社島根原子力発電所 2号機における新規制基準対応の設備の配備状況やその設置場所等別添のとおり現地確認を実施した。

7. その他

提出資料：

- ・ 島根原子力発電所第2号機 工事計画認可申請に係る現地確認説明ポイント集[プラント]
- ・ 島根原子力発電所第2号機 工事計画認可申請に係る現地確認説明ポイント集[機電耐震]
- ・ 島根原子力発電所第2号機 工事計画認可申請に係る現地確認説明ポイント集[土建耐震]

以上

## 島根原子力発電所2号機の新規制基準適合性審査に関する現地確認における主な確認内容

## (プラント)

午前	午後
アクセスルート(管理事務所2号館南側):BOXカルバート 緊急時対策所 開閉所(220kV) 防波壁全般、防波堤、第4保管エリア(眺望) 9号倉庫(ブローアウトパネル閉止装置) 開閉所(66kV) 低圧原子炉代替注水系(ポンプ、注水槽) 格納容器フィルタベント系 地下水位低下設備 非常用ディーゼル発電設備燃料移送系	中央制御室(重大事故操作盤、重大事故監視盤) 中央制御室待避室 格納容器フィルタベント系(遠隔手動弁操作機構) 残留熱代替除去系 高圧原子炉代替注水系 サプレッションチェンバ内部(真空破壊装置・監視計器等) 非常用ガス処理系吸込ライン(トラス室) ブローアウトパネル 燃料プール FCVS水素滞留防止のバイパスライン 原子炉ウェル排気ライン 非常用ガス処理系吸込ライン(原子炉建物2階) 機器搬入口のタンク トラス室上部ハッチ

## (機電耐震)

午前	午後
原子炉格納容器フィルタベント設備 主排気ダクト 高光度航空障害灯管制器 非常用DG燃料移送ポンプ 取水槽除じん機エリア防水壁 竜巻防護対策設備 隔離弁、ポンプ、配管(浸水防止設備) 循環水ポンプ タービン補機海水ストレータ 取水槽水位計 床ドレン逆止弁 取水槽ガントリクレーン 可搬型SA設備(車両、ポンペ)(第1保管エリア) 発電所全景 ガスタービン機関、発電機 非常用蓄電池	高圧原子炉代替注水ポンプ サプレッションチェンバサポート 被水防護カバー 静的触媒式水素処理装置 オペフロBOP、オペフロBOP閉止装置 燃料プール水位計、温度計 原子炉建物天井クレーン 燃料取替機 水圧制御ユニット 電気配線貫通部 主蒸気トンネル室BOP 主蒸気系配管、支持構造物(三軸粘性ダンパ) 耐震クラス境界サポート 主蒸気隔離弁

## (土建耐震)

午前	午後
浸水防止設備のうち隔離弁、ポンプ及び配管(タービン建物) 原子炉建物屋根トラス(補強箇所) 主蒸気系配管(三軸粘性ダンパ) 復水器エリア防水壁 循環水系隔離システム 復水器水室出入口弁	取水槽ガントリクレーン 改良地盤(取水槽) 竜巻防護対策設備(取水槽) 浸水防止設備のうち隔離弁、ポンプ及び配管(取水槽) 取水槽水位計 地下水位観測孔、地下水位低下設備(新設) 大物搬入口 第1ベントフィルタ格納槽 低圧原子炉代替注入ポンプ格納槽 竜巻防護対策設備(本館建物開口部) 第3保管エリア近傍斜面の抑止杭 第4保管エリア 止水目地(防波壁) 中詰材改良(防波壁(波返重力擁壁)) 漂流防止装置(係船柱、係船環) 屋外排水路逆止弁⑬ 漂流物対策工(防波壁) 漂流物対策工(防波扉) グラウンドアンカー(防波壁(逆T擁壁)) 改良地盤(防波壁) 屋外排水路逆止弁⑨